



## 道路工事への対応について

丹生ダム建設事業に伴い、平成7年3月から、県道中河内・木ノ本線の改良・付け替え工事を進めています。

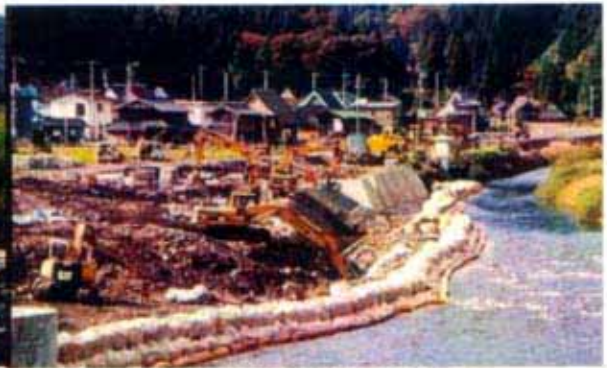
現県道は狭く、崩落も頻発している道路です。そのため、地元の皆様は、丹生ダム建設を契機に一日も早い安全な道路としての改善を望んでいます。

工事は、実施にあたって地元や流域の関係者の方々に随時ご説明し、ご理解を得るとともに、環境に対する配慮をしながら進めています。

特に、道路工事に伴って発生する濁水の対策には、一般的には用いない二重締切、濁水処理施設、沈殿池などを採用して、積極的に行っています。



濁水処理施設（河川内工事の濁水対策）



河川内工事状況（二重締切）



沈殿池（道路工事の濁水流出防止対策）



沈殿池（道路工事の濁水流出防止対策）

一方、今後20～30年の淀川水系の河川事業のための「淀川水系河川整備計画」を、住民の皆様のご意見を聞いて策定するため、平成13年2月に「淀川水系流域委員会」が設立されました。

（淀川水系流域委員会については、「流域委員会のホームページ <http://www.yodoriver.org>」をご覧ください。）

この整備計画策定にあたり、現在実施中の事業については新しい段階に入らないこととなっています。なお、実施中の段階の工事は引き続き進めていくこととしています。

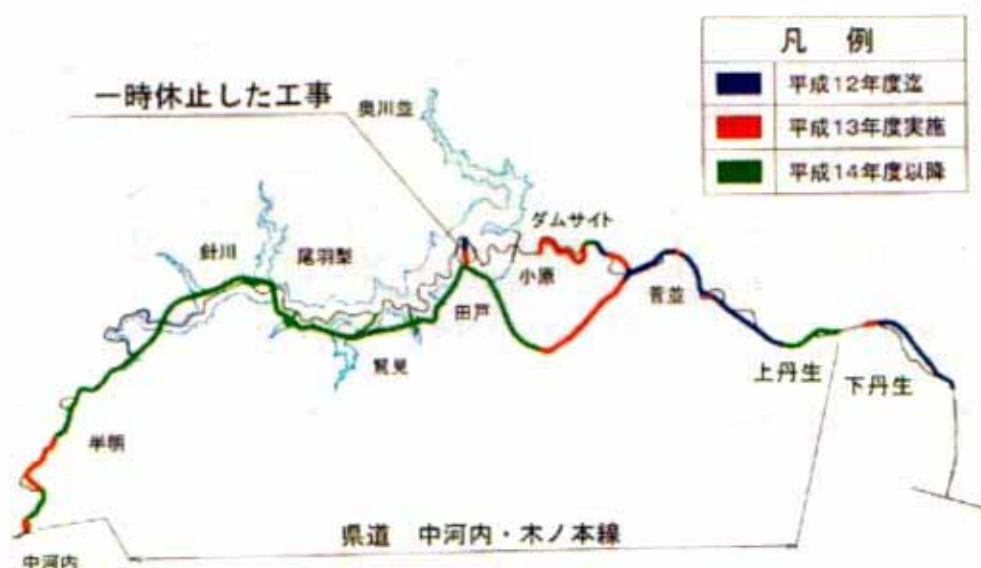
丹生ダム建設事業については、県道及びその関連工事は淀川流域委員会の琵琶湖部会のホームページにも示してあるように、継続工事として実施していくと説明しています。

しかしながら、最近、住民の方から、ダム地点より上流での県道進入路工事の実施、およびその工事による濁水の発生について、疑問が提起されました。

そのため、当該工事の継続工事としての位置づけ及び濁水対策への対応を再度認識していただく目的で、工事を平成13年11月1日より一時休止し、皆様のご理解をいただくこととしました。

当該工事は、県道の早期開通のために必要な県道工事用の進入路工事で、平成12年9月に着手しています。

## 丹生ダム関連道路工事の概要



ご意見がございましたら、こちらをお願いします。[丹生ダムへメール](#)





高時川丹生ダム建設事業

河川名 高時川



平面図

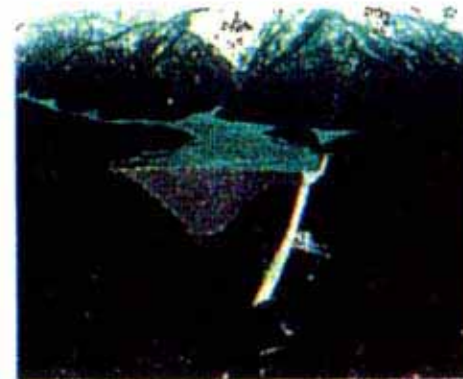


●目的

丹生ダムは洪水調節、流水の正常な機能の維持、水道用水の供給を目的とし、滋賀県伊香郡余呉町に多目的ダムとして建設を行うものです。

●内容

丹生ダム本体着手に向けて工事用道路並びに県道杉本余呉線及び県道中河内木之本線道路改築工事を実施しており、今年度も引き続き道路工事を実施していきます。



丹生ダム完成予想図